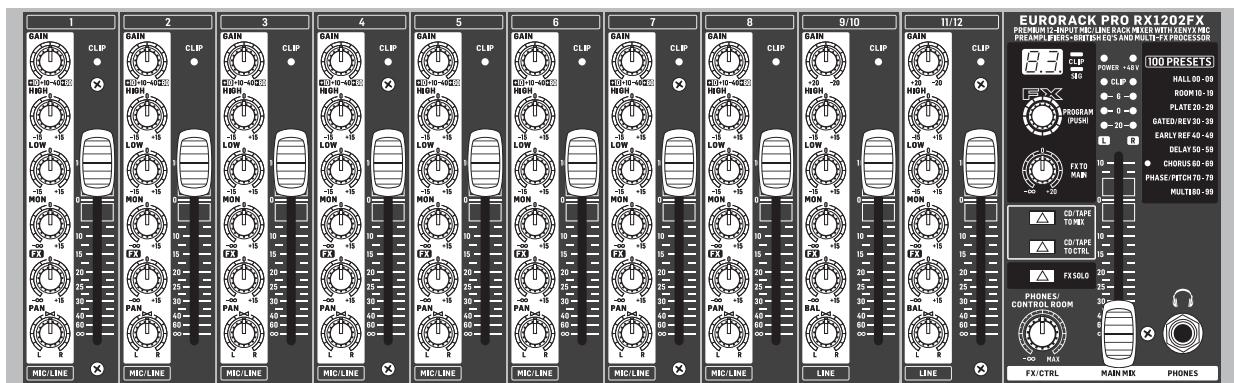


クイックスタートガイド

JP



EURORACK PRO RX1202FX

Premium 12-Input Mic/Line Rack Mixer with XENYX Mic Preamplifiers,
British EQ's and Multi-FX Processor

JP

JP 安全にお使いいただくために



注意
 感電の恐れがありますので、カバーやその他の部品を取り外したり、開けたりしないでください。高品質なプロ用スピーカーケーブル (1/4" TS 標準ケーブルおよびツイスト ロッキング プラグケーブル) を使用してください。

注意
 火事および感電の危険を防ぐため、本装置を水分や湿気のあるところには設置しないで下さい。装置には決して水分がかかるないように注意し、花瓶など水分を含んだものは、装置の上には置かないようにしてください。

注意
 このマークが表示されている箇所には、内部に高圧電流が生じています。手を触ると感電の恐れがあります。

注意
 取り扱いとお手入れの方法についての重要な説明が付属の取扱説明書に記載されています。ご使用の前に良くお読みください。

注意
 1. 取扱説明書を通してご覧ください。
 2. 取扱説明書を大切に保管してください。
 3. 警告に従ってください。
 4. 指示に従ってください。
 5. 本機を水の近くで使用しないでください。
 6. お手入れの際は常に乾燥した布巾を使ってください。

7. 本機は、取扱説明書の指示に従い、適切な換気を妨げない場所に設置してください。取扱説明書に従って設置してください。

8. 本機は、電気ヒーターや温風機器、ストーブ、調理台やアンプといった熱源から離して設置してください。

9. ニ極式プラグおよびアースタイプ (三芯) プラグの安全ピンは取り外さないでください。ニ極式プラグにはピンが二本ついており、そのうち一本はもう一方よりも幅が広くなっています。アースタイプの三芯プラグには二本のピンに加えてアース用のピンが一本ついています。これらの幅の広いピン、およびアースピンは、安全のためのものです。備え付けのプラグが、お使いのコンセントの形状と異なる場合は、電器技師に相談してコンセントの交換をして下さい。

10. 電源コードを踏みつけたり、挟んだりしないようご注意ください。電源コードやプラグ、コンセント及び製品との接続には十分にご注意ください。

11. すべての装置の接地 (アース) が確保されていることを確認して下さい。

12. 電源タップや電源プラグは電源遮断機として利用されている場合には、これが直ぐに操作できるよう手元に設置して下さい。

13. 付属品は本機製造元が指定したもののみをお使いください。



14. カートスタンド、三脚、ブラケット、テーブルなどは、本機製造元が指定したもの、もしくは本機の付属品となるもののみをお使いください。カートを使用しての運搬の際は、器具の落下による怪我に十分ご注意ください。

15. 雷雨の場合、もしくは長期間ご使用にならない場合は、電源プラグをコンセントから抜いてください。

16. 故障の際は当社指定のサービス技術者にお問い合わせください。電源コードもしくはプラグの損傷、液体の装置内への浸入、装置の上に物が落下した場合、雨や湿気に装置が晒されてしまった場合、正常に作動しない場合、もしくは装置を地面に落下させてしまった場合など、いかなる形であれ装置に損傷が加わった場合は、装置の修理・点検を受けてください。



17. 本製品に電源コードが付属されている場合、付属の電源コードは本製品以外ではご使用いただけません。電源コードは必ず本製品に付属された電源コードのみご使用ください。

18. ブックケースなどのよう、閉じたスペースには設置しないでください。

19. 本機の上に点火した蝋燭などの裸火を置かないでください。

20. 電池廃棄の際には、環境へのご配慮をお願いします。電池は、かならず電池回収場所に廃棄してください。

21. 本装置は 45°C 以下の温帯気候でご使用ください。

法的放棄

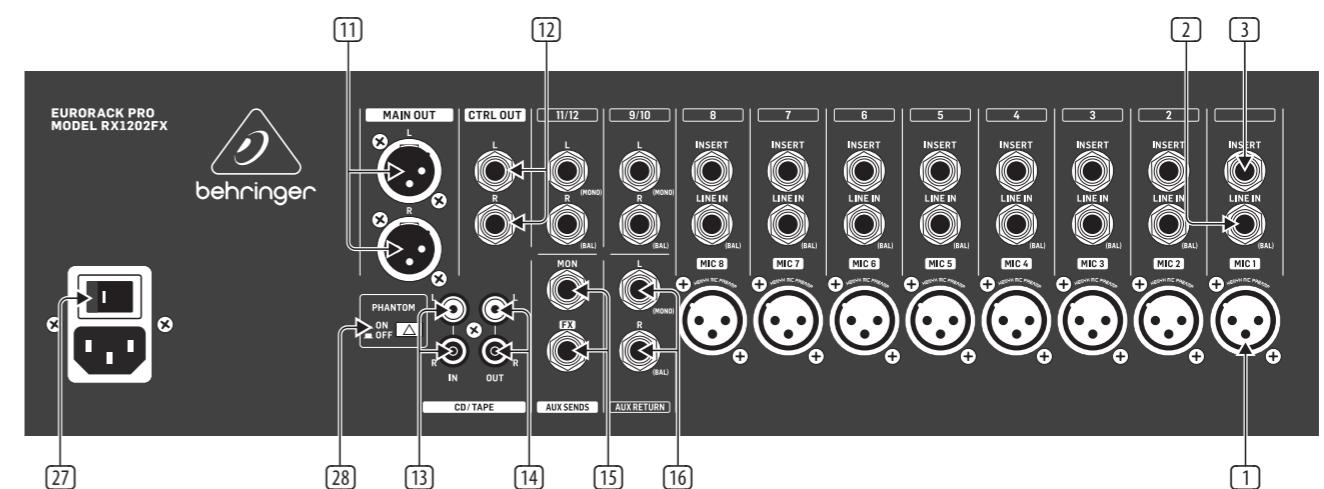
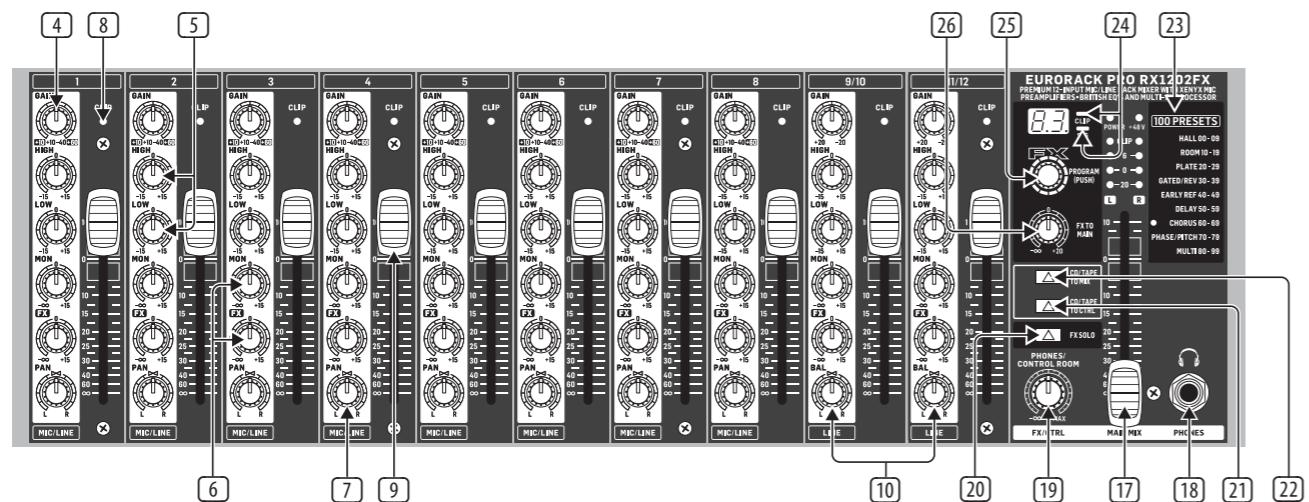
ここに含まれる記述、写真、意見の全体または一部に依拠して、いかなる人が損害を生じさせた場合にも、Music Tribe は一切の賠償責任を負いません。技術仕様、外観およびその他の情報は予告なく変更になる場合があります。商標はすべて、それぞれの所有者に帰属します。Midas, Klark Teknik, Lab Gruppen, Lake, Tannoy, Turbosound, TC Electronic, TC Helicon, Behringer, Bugera, Aston Microphones および Coolaudio は Music Tribe Global Brands Ltd. の商標または登録商標です。© Music Tribe Global Brands Ltd. 2023 無断転用禁止。

限定保証

適用される保証条件と Music Tribe の限定保証に関する概要については、オンライン上 community.musictribe.com/pages/support#warranty にて詳細をご確認ください。

EURORACK PRO RX1202FX コントロール

コントロール



EURORACK PRO RX1202FX コントロール

コントロール

- ① **MIC**—各モノ入力チャンネルには、バランス型 XLR コネクターマイク入力とコンデンサーマイク用の +48V ファンタム電源が装備されています。
- ② **LINE IN**—各モノ入力には、6.3mm バランス型ライン入力端子も備えられています。この端子には、アンバランス型のモノ端子を接続することも可能となっています。
- ③ **INSERT** ジャックは入力と出力の両方を兼ねています。ここで外部の信号プロセッサー (コンプレッサー、ゲートなど) をチャンネルループすることができます。信号の取り出しあは TRIM の後方で行なわれることから、信号転送にも便利です。入力信号は接続中の信号プロセッサーへ転送され、処理されます。その後、後続処理のためにチャンネル内へ送られます。
- ④ **GAIN** コントローラーを使って入力ゲインを調節します。入力端子のいずれかに音源を接続 (またはその逆) する際は、このコントローラーを必ず左に絞りきってください。
- ⑤ **HIGH/LOW**—各モノラル入力チャンネルには、2 バンドイコライザーが装備されています。各バンドごとに最高 15 dB の増減の調整が可能です。各つまみを中心に設定するとイコライザーはニュートラルとなります。
- ハイとローの帯域は、シェルビングフィルターとして機能し、周波数が境界線より高い位置、あるいはより低い位置で高くなる、又は低くなる動作をします。最高 / 最低周波数は 12 kHz/100 Hz です。
- ⑥ **MON/FX**—FX センド回路 (または AUX センド回路) が、複数のチャンネルから各信号を取り出し、一つのバス上に集積することを可能としています。センドジャックから信号を取り出し、例えば外部エフェクト機器へ送ることができます。ブレイバッック時には AUX リターン入力を使用します。RX1202FX のセンド回路はモノラル回路となっています。
- EURORACK ミキサーの FX センドは、すでに名前の通り、エフェクト機器を接続するためのもので、ポストフェーダー接続となっています。そのため、ドライ信号とエフェクト信号のミックスは、チャンネルフェーダーの設定に関係なく、AUX センドで設定したレベルに保持されます。そうでない場合は、チャンネルのエフェクト信号がフェーダーを完全に下げても聞こえる状態となってしまいます。
- RX1202FX においては、FX センドは直接内蔵エフェクトプロセッサーへヒートされます。エフェクトプロセッサーが入力信号を受信しているのをディスプレイで示している時に、このコントローラーを左端 (-∞) まで廻すのはおやめください。
- MON チャンネルは、モニターチャンネルとして使用します。この用途に使用する場合には、プリフェーダーコントローラーとして機能する MON コントローラーがフェーダー位置とは関係なく作動していることが重要となります。このため、この MON (Aux センドチャンネル) はエフェクト機器の接続には適していません。MON コントローラーの使用により、それぞれのチャンネルにモノラルミキシング用の送りレベルを設定し、背面の MON ジャックからヘッドフォンアンプ (MINIAMP AMP800 など) または音響モニター用パワーアンプへ送ることができます。
- ⑦ **PAN** コントローラーにより、ステレオ領域内におけるチャンネル信号の定位を設定します。コンスタントパワー特性を有するこのコントローラーは、ステレオパノラマ内のポジションに関係なくレベルを一定に保つことができます。
- ⑧ **CLIP** モノチャンネルに備えられた CLIP LED は、入力信号のレベルが強すぎて歪みを引き起しうる場合に点灯します。これが点灯した場合は、GAIN コントローラーを使用して、LED が点灯しなくなるまでブリアンプレベルを下げてください。
- ⑨ **CHANNEL FADER** は、メインミックスのチャンネル信号のレベルを決定します。
- ⑩ **BAL(ANCE)** コントローラーは、左右両入力チャンネル信号のレベルを、メインステレオミックスバスに送られる前の調整箇所です。左ライン入力を介してモノモードで操作している場合、このコントローラーはモノチャンネルにおける PAN コントローラーと同じ働きをします。
- ⑪ **MAIN OUT** ジャックはバランス方式の XLR ジャックとして装備されています。ここにはレベル 0 dBu のメインミックス信号が流れています。ミキサーやその他の機器の使用状況に応じてここに以下の機器を接続することができます。
- ⑫ **CTRL OUT** ジャックにより、サム信号 (エフェクトミックスとメインミックスが合算された信号) や、スタジオモニターへ送られる信号をコントロールします。メインセクションの PHONES / CONTROL ROOM コントローラーはヘッドフォン出力と CTRL OUT の両出力レベルを同時に調整します。
- ⑬ **CD/TAPE IN** 端子は、CD プレイヤーやテープデッキといった外部信号音源をミキサーに送り込むために使用します。これらの端子は、標準的なステレオライン入力としても使用できるため、もう一台の EURORACK や BEHRINGER ULTRALINK PRO MX82 等を接続することができます。その他、音源選択スイッチの備わった Hi-Fi 機器のライン出力およびテープ出力などがここに接続可能となり、カセットレコーダーやミニディスクプレイヤー、サウンドカードといった追加音源のモニターが容易に行えます。
- ⑭ **CD/TAPE OUT** これらの端子はピンプラグコネクターとなっており、MAIN OUT と並列に結線されています。サウンドカードやレコーダーはここに接続してください。出力信号レベルは、非常に正確な MAIN MIX フェーダーで行います。
- ⑮ **AUX SENDS FX** コントローラーで各チャンネルから取り出した信号は FX ジャックに送られ、MON コントローラーで取り出した信号は MON ジャックに送られます。FX バスのサム信号を処理する外部エフェクト機器の入力を FX ジャックに接続してください。その後、AUX RETURN ジャックを介してエフェクト信号を再びミキサーに戻します。演奏者向け音響モニター用としてアンプ / ヘッドフォンアンプは、MON 出力に接続することができます。
- ⑯ **AUX RETURN** ジャックには、外部エフェクト機器の出力を接続することができます。この場合、エフェクト信号はメインミックス・バスへ直接送られ、「ドライな」信号とミックスされます。L ジャックを使用し、エフェクト信号をモノラルで戻すことも可能です。
- ⑰ **MAIN MIX** フェーダーは、メイン出力の音量を調節します。
- ⑱ **PHONES** このジャックはヘッドフォンの接続に使用します。音量
- ⑲ **PHONES/CONTROL ROOM** コントローラーを使えば、CTRL OUT および PHONES 出力の信号レベルが調節できます。
- ⑳ **FX SOLO** お手持ちのヘッドフォンまたはモニタースピーカーでエフェクト信号だけを聞き取りたい場合には、FX SOLO スイッチを押してください。これにより、エフェクト機器の信号だけを聞き取ることが可能となります。メインミックス信号または CD / テープ信号は、PHONES 出力および CTRL OUT 出力では聞こえなくなります。
- ㉑ **CD/TAPE TO CTRL / TAPE TO CTRL** / テープ入力を CTRL OUT および PHONES 出力を介してモニターしたい場合は、この CD / TAPE TO CTRL スイッチを押してください。スタジオでのこの機能の代表的な使用方法は、同時再生しながら音楽をデジタルオーディオワークス
- ㉒ **CD/TAPE TO MIX** スイッチを押すと、CD / テープ入力がメインミックスにアサインされ、そのため、テープマシンや MIDI 楽器のような信号処理を必要としない音源がさらに接続できるようになります。
- ㉓ **100 FIRST-CLASS EFFECTS**—EURORACK RX1202FX には、ビルトイン型デジタルステレオエフェクトプロセッサーが内蔵されています。このエフェクトプロセッサーは、リバーブやコーラス、フランジャー、ディレイといった標準的なエフェクトとそのコンビネーションが数多く内蔵されています。FX コントローラーを使用して、信号をエフェクトプロセッサーへ送り込むことができます。内蔵されたエフェクトモジュールは、何にも接続することなしに使用できるという利点があります。これによって、グラウンドループやアンバランスな信号レベルが事前に防げるため、操作が容易に行えるのです。
- ㉔ **PHANTOM** スイッチにより、モノラルチャンネルの XLR ジャックへのファンタム電源供給機能を起動させます。この機能はコンデンサーマイクを使用する際に必要となります。ファンタム電源供給機能が起動されると、赤色の +48V LED ランプが点灯します。通常はダイナミックマイク (バランス型) の併用も可能です。不明な点に関しては各マイクの製造元にお問い合わせください。
- ㉕ **PROGRAM** コントローラーには二つの機能があります: これを廻すことで、エフェクトの番号を呼び出します。呼び出したプリセットの番号が点滅によってディスプレイに表示されます。この選択を決定する場合は、このコントローラーを押してください。点滅が消えます。
- ㉖ **FX TO MAIN** コントローラーにより、エフェクト信号をメインミックスへ送ります。このコントローラーが完全に左に回されている場合、ミキサーのメインミックスにおいてエフェクト信号が聞き取れません。外部エフェクト機器を FX 出力に接続して使用する場合には、この設定を行なってください。付属のマルチエフェクトプロセッサーの全プリセット一覧をご参照ください。
- ㉗ **POWER** スイッチでミキサーの電源を投入します。電源コンセントに接続する際にこのスイッチが「オフ」になっていることをご確認下さい。本体を主電源から切る時は、メインコードのプラグを引き抜いてください。製品を設置する際は、このコンセントを容易に外せるような場所に置くようにしてください。ラックマウントの際は、プラグもしくはラック周辺に設置された電源タップ等の接続遮断スイッチを切って主電源を落とせるようにしてください。
- ㉘ **SIG LED** には、十分な高さのレベルを持つ信号の存在が表示されます。この LED は常に点灯してはなりません。しかし、クリップ LED はまれに点灯するようにしてください。クリップ LED が常に点灯していると、エフェクトプロセッサーをオーバードライブしていることとなり、不快な歪みの原因となってしまいます。歪みが発生した場合は、FX コントローラーをいくらか下げてください。

技術仕様

入力	
マイク入力	
タイプ	XLR、電子バランス
インピーダンス	2.6 kΩ バランス
最大 入力レベル	+12 dBu @ +10 dB ゲイン
ゲイン範囲	+10 ~ +60 dB
信号対雑音比	-110 dB / -112 dB A 加重
歪み (THD + N)	0.003 %、A 加重
ライン入力	
タイプ	1/4" TRS コネクタ、電子バランス
インピーダンス	20 kΩ 平衡、10 kΩ 不平衡
ゲイン範囲	-10 ~ +40 dB
最大 入力レベル	+22 dBu @ 0 dB ゲイン
補助入力	
タイプ	RCA コネクタ、不平衡
インピーダンス	20 kΩ
最大 入力レベル	+22 dBu
インサート	
タイプ	1/4" TRS コネクタ (チップ=センド、リング=リターン)
補助リターン	
タイプ	1/4" TRS コネクタ、バランス
インピーダンス	20 kΩ 平衡、10 kΩ 不平衡
最大 入力レベル	+22 dBu
出力	
メインアウト	
タイプ	XLR コネクター、バランス型
インピーダンス	240 Ω 平衡、120 Ω 不平衡
最大 出力レベル	+28 dBu バランス、+22 dBu アンバランス
Ctrl キーを押します	
タイプ	1/4" TRS コネクタ、インピーダンス バランス
インピーダンス	240 Ω 平衡、120 Ω 不平衡
最大 出力レベル	+22 dBu
CD / テープアウト	
タイプ	RCA コネクタ、不平衡
インピーダンス	1 kΩ
最大 出力レベル	+22 dBu
電話をかける	
タイプ	1/4" TRS コネクタ、ステレオ
最大 出力レベル	+19 dBu / 150 Ω (316 mW)
補助送信	
タイプ	1/4" TRS コネクタ、インピーダンス バランス
インピーダンス	240 Ω 平衡、120 Ω 不平衡
最大 出力レベル	+22 dBu

EQ	
低	±15 dB @ 100 Hz
高い	±15 dB @ 12 kHz
システム仕様	
ノイズ	
メインミックス@-∞、チャンネルフェーダー@∞	-98 dB / -101 dB A 加重
メインミックス@0 dB、チャンネルフェーダー@-∞	-85 dB / -88 dB A 加重
メインミックス@0 dB、チャンネルフェーダー@0 dB	-77 dB / -80 dB A 加重
周波数応答	20 Hz ~ 105 kHz、±1 dB
クロストーク	90 dB
エフェクトセクション	
コンバータ	24 ビットシグマデルタ
頻度率	40 kHz
プリセット	100
電源	
スイッチモードオートレンジ電源	100 ~ 240 V ~ 50 / 60 Hz
消費電力	18 W
主電源接続	標準 IEC コネクタ
物理的	
寸法 (H x W x D)	133 x 482 x 150 mm (5.2 x 19.0 x 5.9")
重量	3.1 kg (6.8 lbs)

その他の重要な情報

JP

その他の重要な情報

1. ヒューズの格納部 / 電圧の選択:

ユニットをパワーソケットに接続する前に、各モデルに対応した正しい主電源を使用していることを確認してください。ユニットによっては、230Vと120Vの2つの違うポジションを切り替えて使う、ヒューズの格納部を備えているものがあります。正しくない値のヒューズは、絶対に適切な値のヒューズに交換されている必要があります。

2. 故障: Music Tribe ディーラーがお客様のお近くにないときは、musictribe.com の "Support" 内に列記されている、お客様の国 の Music Tribe ディストリビューターにコンタクトすることができます。お客様の国 がリストにない場合は、同じ musictribe.com の "Support" 内にある "Online Support" でお客様の問題が処理できないか、チェックしてみてください。あるいは、商品を返送する前に、musictribe.com で、オンラインの保証請求を要請してください。

3. 電源接続: 電源ソケットに電源コードを接続する前に、本製品に適切な電圧を使用していることをご確認ください。不具合が発生したヒューズは必ず電圧および電流、種類が同じヒューズに交換する必要があります。

JP

We Hear You

